

一年半前、半世紀の時を経て再び生まれ育ちたる世田谷區奥澤に移り住みたり。多摩川及等々力溪谷等自然豊かなるにも加へ、自由が丘等商店多く極めて住みやすき環境なり。二十年近く住みならひたる白金臺は、商店街消え、マンション羣建ち並び、スーパー等も續々閉店し、住み難くなりけり。今月、ドンキホーテなる激安商品販賣する有名なる店住宅街に出店あり、何たることぞと嘆かるのみ。目黒通り、今やマンション街道と呼ばれ、高層集合住宅所狭しと建ち並び、景觀漸次好ましからざる様相を呈するに至れり。いかにも六本木周邊に相似たり。六本木はかつて、高級住宅街にして、外國人も居住する多かれども、現在は歌舞伎町と變はる所なき歡樂街と化したり。また、品川驛周邊の高層建築物建設せられたる後、海風遮斷され、從來、見ることだになかりし害蟲の數多發見せられてあり。

思ひ起こすに、白金臺に住み始めたる頃には、頻繁に蛇の爬行はかうの匍匐を見るありき。この地、近邊には自然科學園あり、庭園美術館等あり、大池多數ありて濕地帶の趣を呈し、綠多し。けだし、そのゆゑを以てか、蛇蛙の類も棲息するなるらん。「愛犬の會」なるグループとともに早朝散歩するに、長き青大將によく出會ひき。その仲間の一人に、蛇の毒研究する私立大學教授あり。時々實驗に使ふとて蛇を捕獲し、それをぶら下げ歩きたるを、見る人たち腰抜かしたるも記憶に新し。毒蛇は己の毒を知るを得ず。友人の一人曰く「人間にてもかくの如き者は存在す」と發言し笑ひを誘ひき。

奥澤は高臺にて比較的乾燥してあり、高層の建物もなく風通し極めて良し。従つて濕氣あまりなく蛇は生息するものさほど見あたらす。話によれば狸多し。吾未だ遭遇するを得ず。しかれど、深夜歸宅せる隣家の従妹タクシー降りたる際、二つの光る目發見し、巨大なる尻尾により猫にはあらず、狸と判断。ハクビシンも生息すとの噂あり。靜まり返る夜中には猫にはあらぬ鳴き聲を時々耳にす。また、猫の食する「サラダ草」を玄關に置きしところ、翌朝まるで刈りたる如く綺麗になりたれど、野良猫の食ひたる様にはあるまじと不可思議に思ひける。

白金臺の「猫仲間」より最近電話あり、二十年も近邊にをりし野良猫一匹亡くなりしと知らさる。その家は我が家の二軒隣にて、野良猫の世話するあり。それがしもまた野良猫の「猫生」は苛酷と考へ、餌付けし、捕獲しては避妊手術や病氣の治療せり。その家は豪邸にて、飼ひ猫と共に外猫も面倒みたる。猫不在となれば、鼠繁殖す。野良猫は餌くるる家にはお禮として鼠の死骸を玄關先に置き行く。我が家も愛犬と散歩に出る際、常に足元に注意を拂ふ。毎週一匹から三匹の鼠の死骸綺麗に整列したり。時折、ゴキブリ、セミ、ヤモリも置く事あり。野良猫はなんと禮儀正しとなむ。

(平成二十七年十月二十九日受附)